

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
 株式会社 ルネサス テクノロジ
 問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>
 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	専用 IC	発行番号	TN-ASP-A021A/J	Rev.	第 1 版
題名	M66596 Isochronous -OUT 転送使用時のパイプ設定 (注意事項)		情報分類	技術情報	
適用製品	USB ASSP M66596	対象ロット等	関連資料	M66596 データシート(RJJ03F0082)	

1.概要

M66596 で Isochronous(以下 ISO)-OUT 転送を使用する場合には、パイプ設定に注意が必要です。
 以下 2 項の使用条件に該当する場合は、以下 3 項のパイプ設定でご使用下さい。

2. 本注意事項の対象となる使用条件

下記「 and and 」の条件時に、本注意事項が対象となります。

ホストモードにて使用

Full-Speed 通信時

ISO-OUT 転送を使用

尚、ホストモードの Hi-Speed 通信時、及び、ペリフェラルモード使用時 (Full-Speed 通信時含む) には
 本注意事項は該当しません。

3.使用可能なパイプ設定

上記、2 項の使用条件に該当する場合は、以下のパイプ設定にてご使用下さい。

	PIPE1	PIPE2	PIPE6
PIPE1 を ISO-OUT 転送で 使用する場合	ISO-OUT	未使用 または BULK-IN/OUT	未使用 または INT-IN/OUT
PIPE2 を ISO-OUT 転送で 使用する場合	未使用 または ISO-IN または BULK-IN/OUT	ISO-OUT	未使用

- ISO-OUT 転送を PIPE1、PIPE2 の両方(2 パイプ)で使用することはできません。
- 2 パイプでの ISO-OUT 転送が必要な場合は、Hi-Speed 通信をご使用下さい。
- 他のパイプについては、M66596 データシート記載のとおり、任意に設定可能です。

以上